

| 中学歴史       | 江戸時代② | 年組番 | 1問 5点 |
|------------|-------|-----|-------|
| 経済の発達と元禄文化 |       | 名前  | ／100  |

|   |                       |                                                  |
|---|-----------------------|--------------------------------------------------|
| ① | びっちゅう<br>備中ぐわ         | 江戸時代に開発された、<br>( ) ことができる農具                      |
| ② | せんば<br>千歯こき           | 江戸時代に開発された、<br>( ) するための農具                       |
| ③ | しんでんかいはつ<br>新田開発      | 幕府や藩がおこなった、( ) を増やす政策                            |
| ④ | にし まわり こうろ<br>西まわり航路  | 日本海側から下関、瀬戸内海を通して<br>( ) へと進む航路                  |
| ⑤ | しょうぐん<br>将軍のおひざもと     | 江戸時代、( ) として栄えた<br>( ) の異名                       |
| ⑥ | てん か だいどころ<br>天下の台所   | 江戸時代、全国の( ) として栄えた<br>( ) の異名                    |
| ⑦ | くらやしき<br>蔵屋敷          | ( ) や特産物などの保管や販売を<br>おこなうために( ) においた( )          |
| ⑧ | さん と<br>三都            | ( ) ・ ( ) ・ ( ) の三つの都市                           |
| ⑨ | かぶな かま<br>株仲間         | 幕府に税を納めるかわりに、<br>( ) 的に商売をおこなう権利を得た( )           |
| ⑩ | りょうがえしょう<br>両替商       | 金・銀・銭の( ) し、<br>手数料で利益を得ていた商人                    |
| ⑪ | げんろくぶん か<br>元禄文化      | 17世紀末から18世紀初めにかけて、<br>( ) (大阪や京都)の( ) が担い手となった文化 |
| ⑫ | うきよ ぞうし<br>浮世草子       | ( ) の「日本永代蔵」など、<br>町人の生活を描いた小説                   |
| ⑬ | ちかまつもん ざうもん<br>近松門左衛門 | 「曾根崎心中」など、( ) の脚本を書いた人物                          |
| ⑭ | まつおばしょう<br>松尾芭蕉       | 東日本の各地をまわり、「( ) 」を著した人物                          |
| ⑮ | うきよ え<br>浮世絵          | ( ) の「見返り美人図」など、<br>役者絵や美人画などの木版画                |
| ⑯ | とくが わつなよし<br>徳川綱吉     | ( ) を出して人々の不満を高めた<br>江戸幕府の( ) 代将軍                |
| ⑰ | あら いはくせき<br>新井白石      | 江戸幕府6、7代将軍の<br>( ) した( )                         |
| ⑱ | しょうひんさくもつ<br>商品作物     | ( ) を得るためにつくられる作物                                |
| ⑲ | ひやくしょういっき<br>百姓一揆     | ( ) の軽減などを求めて、百姓がおこした一揆                          |
| ⑳ | う<br>打ちこわし            | 高利貸しや( ) を買い占めた商人の家などを破壊すること                     |